

新規開催

中国における 設計トラブル未然防止 対策セミナー

- **開催日時** 2019年 5月30日(木)~31日(金) 2日間
各日とも 10:00~17:00
- **会場** 三田NNホール スペースD (東京都港区芝4-1-23 三田NNビル 地下1階)
- **対象**
 - ・電気・電子機器の設計・開発に従事している技術者
 - ・技術者として中国企業とトラブルで困っている方々
- **講師** 小田 淳 ロジ 代表取締役

ねらい

中国やアジア圏の国々に進出する多くの日本人エンジニアは、未だに不良品や中国人とのやりとりでトラブルに悩まされ続けています。「普通～のハズなのに」、「～と言ったハズなのに」、「こんなハズじゃないのに」の口癖は未だ無くなりません。

私は駐在を含む7年間にわたって中国で設計者としてのモノづくりを経験してきました。その結果、これらの原因の多くは日本人にもあることが分かってきたのです。中国でのモノづくりには中国ならではの特徴があり、また日本でのモノづくりにも日本ならではの特徴があります。それらの両方を理解した上で中国人にアプローチをすれば、不良品やトラブルは減らすことができます。そのノウハウを「3つのアプローチ」として具体的かつ実践的な内容としてお伝えします。中国やアジア圏でのモノづくりが当たり前の日本人エンジニアに是非理解していただき、一目置かれる日本人設計者になれることをサポートします。

ポイント

「3つのアプローチ」で次のことが理解できます。

- 1) 中国人の国民性と仕事の仕方
 - 2) 日本人通訳への確実な会話と情報の出し方
 - 3) 製造ラインの確認方法
- またこれらを理解した上で、製品化プロセスの各イベントでの中国人へのアプローチ方法のノウハウをお伝えします。

このような課題をお持ちのかたに特におすすめです

- 1) 中国人に対してわだかまりがあり、スムーズに仕事が運ばない。
- 2) 中国メーカーとの関係性がよく分らない。
- 3) 中国人に確実に会話や情報が伝わっていないと感じる。
- 4) 製造ラインの確認/改善方法が分からなく、また不良の原因が分からない。
- 5) 不良品の発生する原因にあらかじめ対処したい。
- 6) 製品化プロセスで注意すべきことが分からない。
- 7) 中国人から見て恥じない日本人設計者になりたい。

セミナープログラム

10:00~17:00 (昼食時間 12:00~13:00)

1 部品作製する日本と中国の現状

- 1) 部品作製を依頼する日本の現状
- 2) 製造ラインの中国の現状

2 不良品とトラブルをなくす 「3つのアプローチ」

- 1) 不良品やトラブルの原因は日本人にあり
- 2) 大切なのは「ヒト」「コトバ」「モノ」

3 中国の国民性と仕事の仕方

- 1) 理解しておくべき中国人の国民性
- 2) 理解しておくべき中国人の仕事の仕方

4 確実な会話と情報の出し方

- 1) 通訳に言いたいことを確実に伝える話し方
- 2) 確実に情報を伝えるコツ

5 不良の発生原因を理解した 製造ラインの確認方法

- 1) 不良の原因が潜む2つの「モノ」
- 2) 設備関係の確認方法
- 3) 文書関係の確認方法
- 4) 見えない工程で発生する不良品

6 「3つのアプローチ」を用いた設計の進め方

- 1) 設計者による部品メーカーの選定方法
- 2) 曖昧な表記をなくす図面作成のポイント
- 3) 確実な見積依頼と騙されない見積書の確認方法
- 4) 中国メーカーの訪問の仕方基本3パターン

7 法規制

- 1) 企業標準

8 一目置かれる日本人になるには

※進行状況により、内容が変わる場合があります。

中国における 設計トラブル未然防止対策セミナー

講師紹介 (敬称略)

小田 淳

ロジ 代表取締役

1987年 ソニー(株)入社 業務用モニター・プロジェクター・プリンターの商品化設計。
 2009年 上海駐在 中国部品の立ち上げ業務 中国メーカーに品質指導。
 2017年 ロジ設立 コンサルタントとして起業。
 ソニー(株)に入社後はメカ設計者として商品化業務を行う。プロジェクターでは冷却・防塵、プリンターでは用紙搬送・静音業務も行う。商品化業務であるため、設計構想→形状データ作成→試作→試験→金型作製→量産導入までを一貫して行う。また安全規格・環境規制などの法規制にも配慮した設計を行う。
 中国駐在中は部品メーカー約30社に対し、不良品を発生させないために製造工程の改善指導を行う。
 この過程において、日本の設計者がなぜ中国でトラブルや不良品を発生させ易いかを問のあたりにし、この原因は中国メーカーだけにあるのではなく、日本人設計者にも大きな問題があることに気づく。
 その原因を突き詰めた結果、「ヒト」「コト」「モノ」の3つのキーワードに集約することができることが分かり、それらを「設計者が実践でき即効果の出る3つのメソッド」として体系化した。



お申込みについて

定員になり次第、申込受付を終了します。お早めにお申込みください。

1



パソコン(各種検索サイト)からダイレクトで

セミナーID(半角数字) **JMA 150947** で検索

(※JMAと数字との間に半角スペース)

もしくは、<https://school.jma.or.jp/>

※貴社の情報セキュリティ方針等でwebからのお申込みが難しい方は
 JMAマネジメントスクールまでお電話にてお問い合わせください。

TEL : 03(3434)6271

2



スマートフォン
 タブレットから



参加料 (消費税抜)

| | |
|----------------------|------------|
| 一般社団法人 日本能率協会法人会員 | 80,000円/1名 |
| 上記会員外 | 90,000円/1名 |

- ※テキスト(資料)費・昼食費が含まれております。
- ※本事業開催最終日の消費税率を適用させていただきます。
- ※法人会員ご入会の有無につきましては、下記HPにてご確認ください。
<https://www.jma.or.jp/membership/>
- ※参加申込規定はJMAマネジメントスクールのWebページ(<https://school.jma.or.jp/>)に掲載しておりますのでご確認ください。

参加定員 30名 (10名に満たない場合は、中止または延期することがあります。)

キャンセル規定

参加者のご都合が悪い場合は、代理の方がご出席ください。代理の方もご都合がつかない場合は、下記の規定によりキャンセル料を申し受けますので予めご了承ください。
 開催7日前(開催初日を含まず起算)～前々日……………参加料の30%
 開催前日および当日……………参加料全額
 (万キャンセルの場合は必ずメールまたはファックスでご連絡ください。)

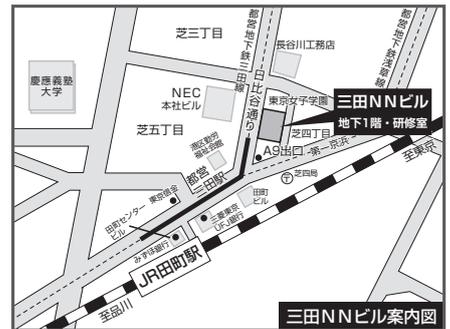
会場案内

**三田NNホール
 スペースD**

東京都港区芝4-1-23
 三田NNビル 地下1階
 電話 03(5443)3233

交通のご案内

- 都営地下鉄三田線
 「三田」直結 (A9出口)
- 都営地下鉄浅草線
 「三田」下車徒歩3分
- JR山手線、京浜東北線
 「田町」下車徒歩5分



申込に関する問い合わせ先 (参加証・請求書・キャンセル・変更などに関する内容)

JMAマネジメントスクール TEL : 03(3434)6271

電話受付時間 月～金曜日9:00～17:00 ただし祝日を除く

E-mail : seminar@jma.or.jp FAX : 03(3434)5505

プログラム内容に関する問い合わせ先 (企画担当)

一般社団法人日本能率協会 産業振興センター 佐藤・橋本

〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22 TEL : 03(3434)1410(直通)



これから求められる経営モデルの提唱



KAIKA Awardsは、全社的な変革運動、経営理念を体現する人づくり、ダイバーシティ経営、新しいチャレンジを進めるプロジェクトなど、人・組織の力を結集する様々な取り組みを対象にした表彰制度です。

会員制度のご案内

一般社団法人日本能率協会は法人を対象とした法人会員制度を設け、セミナー参加料割引をはじめ各種サービスを提供しております。是非この機会にご入会をご検討ください。
 詳細は
<https://www.jma.or.jp/membership/>

日本の経営革新

×
学びと成長



日本能率協会 (JMA) は、企業経営の要である「ひと」の力を最大にすることを通じ、新たな経営・組織づくりに貢献します。

社長・役員向けプログラムのほか、次世代経営者・幹部育成のための長期プログラム、役職別の能力開発研修、人事・教育、マーケティング、営業、開発・設計・技術、生産、購買・調達など専門領域のスキルアップ研修など年間2,000本以上の公開型研修を開催しています。また、企業・自治体・学校に向け、個別課題解決支援も行っています。

JMAが選ばれ続ける4つの理由

- 1 現場課題に合わせたプログラム内容
- 2 実践力のつく演習・ディスカッション
- 3 研修結果を継続させる仕組み
- 4 多様な業界、業種と交流